

AOU ニュース

愛されるゲーム場・親しまれる業界

エー・オー・ユー
A O U ニュース 8月号

発行人 社団法人全日本アミューズメント
施設営業者協会連合会
〒101-0041 東京都千代田区神田須田町
1-4-1 TSI須田町ビル6F
TEL. 03(3253)5671~2
FAX. 03(3253)5688

編集人 A O U 広報委員会
発行日 平成11年8月16日

第44回運営委員会

A O U では7月29日、第44回運営委員会を開催した(午後2時~4時30分、東京Y M C A ホテル307号室、出席委員19名、事務局2名)。

議事は次の通り。議事に先立ち、入江会長から運営委員2名の補充について発表があり、中部地区協議会・位田会長からの紹介に続き、阿氏の挨拶があった(新任運営委員2名は次ページで紹介)。

1月11日(火)午後4時30分より赤坂プリンスホテルでA O U が担当して開催、参加費用については時節柄値下げの方向で検討することが報告された。

◎A O U ホームページについて
掲載内容や費用等が発表され、広報委員会の最終チェックを経て9月1日開設予定であることが報告された。

◎地域懇談会について
広島と北海道で小規模の懇談会開催を予定しており、他に1地区(大規模)または2地区(小規模)での開催が可能な状況であることが報告された。

◎A O U 2000アミューズメント・エキスポについて
事業委員会で討議したエキスポの開催要領についてを真鍋委員長が説明(内容は次ページの「第1回事業委員会」参照)、それを了承した。なお、開催日は、平成12年2月25日(金)26日(土)とし、24日を搬入日とする。

◎三団体幹部懇談会について
三団体が共同で行っている「業界実体調査」と「ゲームの日」の実施報告があったこと、A O U が本年度と来年度の2年間「ゲームの日」を担当することが決まったことが報告された。

◎青少年指導員養成講座について
受講者が70名前後になる模様との進捗状況が報告され、最終申込みを8月2日とした。

◎A O U ステッカーについて
健全営業推進委員会での次のような討議内容を長友委員長が説明した。

①A O U ステッカーは広く会員営業所に掲示して、対外的にもA O U 会員であることを表す会員証として活用する。また、設立10年を迎えるこの機会にロゴマークを一新、あらゆる機会にロゴマークを前面に出しA O U の認知度をアップを図りたい。

◎全国大会について
東北地区協議会の羽生会長が準備状況を報告。特に交通の便や観光行事等について検討を重ねているところであり、多数会員の参加をお願いしたいとの呼びかけがあった。

◎三団体賀詞交歓会について
恒例の賀詞交歓会は、来春

②啓蒙ポスターは対外的に明るく楽しいゲームセンターをPRする内容で3月配布を計画。各都道府県から配布枚数の希望を募る。

③模範優良店は例年通り全国大会席上で表彰。今年は該当店舗の写真会場に掲示して会員各位の参考に供する。

④年間優秀機械の表彰は表彰機械数をアーケード部門で2機種増やす。



◎A O U ステッカーについて
健全営業推進委員会での次のような討議内容を長友委員長が説明した。

①A O U ステッカーは広く会員営業所に掲示して、対外的にもA O U 会員であることを表す会員証として活用する。また、設立10年を迎えるこの機会にロゴマークを一新、あらゆる機会にロゴマークを前面に出しA O U の認知度をアップを図りたい。

②啓蒙ポスターは対外的に明るく楽しいゲームセンターをPRする内容で3月配布を計画。各都道府県から配布枚数の希望を募る。

A O U / J A M M A / N S A 3団体幹部懇談会

7月26日、A O U、J A M M A、N S A の3団体幹部懇談会が開催された(午前11時30分~午後1時、J A M M A 会議室)。出席者は、A O U から7名、J A M M A から6名、N S A から3名。主な議題は次の通りとなっており、業界をめぐる様々な問題等について懇談した。

◎実態調査について
3団体アミューズメント産業界の実態調査について、J A M M A の高橋専務理事から平成10年度調査(第5回)の調査結果報告ならびに収支報告が行われるとともに、平成11年度(第6回)に関する調査概要ならびに収支予算が報告された。なお、平成11年度調査は9月発表の予定。

◎ゲームの日について
第4回「ゲームの日」の担当となったN S A の内田会長および宮原専事から、活動報告並びに収支会計報告があった。なお、次回からはA O U が担当となり、今年と来年の「ゲームの日」イベントを推進していくことが確認された。

◎A O U ゲームセンター利用者調査について
A O U 桐谷専務局長が、昨年11月の調査をまとめた「平成10年度ゲームセンター利用者調査」について報告。

◎その他
今回の3団体幹部懇談会の事務担当はA O U が行うこととなった。

新任運営委員



(株)アキユー 代表取締役
桂川久太氏 (名古屋市)



(株)大栄商会 代表取締役
宿谷英雄氏 (三重県鈴鹿市)

これまで欠員となっていた2名の運営委員が決まり、7月に正式に就任しました。

第1回事業委員会

2000エキスポについて討議

7月26日、第1回事業委員会が開催された(午後2時)

5時、AOU事務局会議室、出席委員4名、特別出席3名、事務局3名)。議事は「AOU2000エキスポ」開催について。討議の結果次のことが決まり、これらは7月29日の運営委員会に報告、了承を得て実施に移すことになった。

◎会場

従来通り幕張メッセとするが、次年度からは東京ビッグサイトでの開催も検討する。

◎展示ホール数

出展小間数に応じて2〜3ホールを予定。

◎開催日

一般入場者へのPRを考慮し、金土曜の開催とする。

搬入日

平成12年2月24日(木)

第1日

2月24日(金)

第2日

2月25日(土)

◎出展資格

AOU賛助会員

◎小間装飾

従来の制限を撤廃する方向とする(応接室の設置や展示パネルのサイズ等具体的な事項については小委員会の検討に委ねる)。

◎グッズ等の販売について

会場内でのキャラクターグッズ等の販売についてはアミューズメントマシンの状況等を参考に後日決定する。

◎入場券の種類及び入場料

従来通り。ただし今回はAOU会員店舗でのポスター掲示と一般入場券の前売りを関

東近県中心に実施する。

◎開催告知

ポスターおよびAOUホームページにて実施。入場券読者プレゼント等も検討する。

◎開催に関する業務

事業委員会の下に小委員会を設けて担当。会場での実務は例年通り東京都アミューズメント施設業者協会に委託する。

◎パーティ

エキスポパーティ運営委員会の委員長は昨年同様、真鍋事業委員長にお願いする。



「宇都宮東地区ゲームセンター防犯連絡協議会」設立

警察とゲームセンターが相互に情報交換を図り、少年の非行防止と健全育成に寄与することを目的に「宇都宮東地区ゲームセンター防犯連絡協議会」が設立された。

これは、宇都宮市の新都制的な地区としての発展が著しいJR宇都宮駅東地区において、青少年の動態が日々顕著になっていくことを背景に発足した。青少年の利用が多いゲームセンターと警察との連絡強調が不可欠であると、同地区を管轄する宇都宮東警察署が地区内で営業を行う全12のゲームセンターに呼びかけ、組織化した。これまでも他業種を含めた防犯連絡協議会は各地に設立されているが、ゲームセンターだけに限った防犯連絡協議会は全国でも初のことである。

設立総会は、5月31日午後2時〜3時30分、宇都宮東警察署会議室において開催。宇都宮東警察署長あいさつ、来賓(防犯協会会長、交通安全協会会長)紹介、趣旨説明、会則審議の後、役員選出。会長には、栃木県アミューズメント施設業者協会(AOU会長)の入江昭造会長が就任し、顧問に宇都宮東警察署の中山哲人署長、相談役に吉原重一郎副署長。また、事務局は宇都宮東警察署に置き、同生活安全課長が事務を担当することとした。

「協力しあい、絵にかいた餅にならないような活動を」との入江会長のあいさつに続き、入江会長が議長になり議事進行。平成11年度事業計画案および収支予算案が審議された後、来賓あいさつ、決議文(別記)が採択され、閉会となった。出席は23名。

なお、同協議会の活動計画については、10月に全国各地安全運動推進会議に出席、地域安全活動として、①全国各地安全運動への参加(10月11日〜20日)、②年末の交通安全・地域安全県民総ぐるみ運動への参加(12月11日〜31日)、③少年の非行防止、健全育成活動推進(愛のひと声運動の実施、関係機関・団体との連携)、④駐輪場、駐車場対策の推進(自転車盗、車上狙いの防止活動)をあげており、会議では、特にこのなかでも「愛のひと声運動」の大切さが確認された。

決議文

安全で、安心して生活できる地域社会の実現と次代を担う青少年が、健やかに成長することはすべての人々の願いです。

しかしながら少年による刃物を使用した凶悪・粗暴的な犯罪、覚せい剤などの薬物乱用事案も増加の傾向にあります。

さらに、少年を取り巻く社会環境の悪化が見られるなど、依然として多くの問題をかかえています。

私たちは本日の「宇都宮東地区ゲームセンター防犯連絡協議会」の設立を機会に、警察をはじめ関係機関と連携して次のことを実践します。

1. 「みんなでつくる安心の街」を合言葉に自主的な地域安全活動を推進します。
1. 青少年を取り巻く有害環境の浄化活動を推進します。
1. 青少年に「愛のひと声運動」を推進します。

以上決議します。

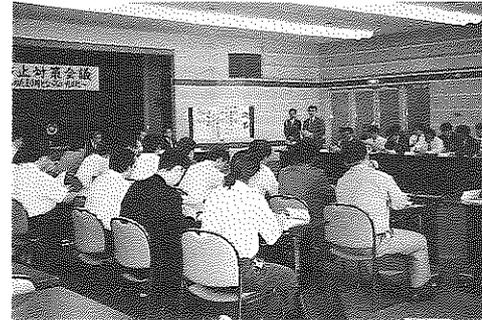
平成11年5月31日
宇都宮東地区ゲームセンター防犯連絡協議会

神奈川県警、神奈川県協との合同会議開催 「少年非行防止対策会議」

7月14日、神奈川県警察本部生活安全部少年課と神奈川県アミューズメント施設営業者協会(村山嘉男会長)との合同対策会議が開催された(神奈川県警察本部19階大会議室、午後2時～3時40分)。

同会議は、少年非行の現状を認識しゲームセンターが非行少年のたまり場にならないようお互いが情報交換、意志疎通を図るべく行われたもの。かねてより神奈川県協では県警と協議の場を設けることを望んでいたが、新年度の非行少年グループ(アメリカのストリートギャングを真似て「赤ギャン」「青ギャン」等カラーギャングを名乗る集団)が台頭し

ている現状を踏まえその被害を憂慮、対策を講じる必要性を感じて県警に打診。業界との対話の機会をうかがっていた県警とも思惑が一致し、今回の合同会議開催に至った。県警からの出席者は、仮屋武彦少年課長、小石良治管理官、中島輝明課長補佐など計8名。一方、業界側は村山会長が窓口になって広く呼びかけ、会員・非会員あわせて54名が参加した。



警察とゲームセンター業者との合同対策会議は神奈川県では初めてのこと。全国的に見ても総勢60名を越す規模のものはいまありません。「少年非行防止対策会議」ゲームセ

ンターが少年たちのたまり場にならないように」と題して行われた会議は、中島課長補佐が司会を担当し、仮屋少年課長の挨拶、神奈川県協の村山会長の挨拶に続き、事件担当の吉武警部による非行少年グループの実態報告、参加者全体の情報交換・協議という進行で行われた。

防犯カメラの設置を!

非行少年グループの実態について「凶悪・粗暴・集団化」しており、その背景として「親が無関心・放任主義」「不登校↓ひとりでありみしくなる↓ゲームセンター等に行きグループ化する」という状況があることを指摘した吉武警部は、「徹底的に検挙するがそれだけでは少年問題は解決できない」として業界の協力を呼びかけた。冒頭の挨拶のなかで仮屋少年課長も、「非行少年の検挙にゲームセンターの防犯カメラの映像が有力な決め手となった」ケースをあげ謝意を表したが、警察と業界、双方の連携が必要でありそのために防犯カメラが有効であることが再認識させられた。

現場の立場での率直な意見も業界側から出された。「小中学生など低年齢層の喫煙が増えた。高校生は注意すると聞き分けるが、低年齢層は聞き直つて逆に威圧的な態度をとる」「声かけ」はもろろん行っているが、素直に聞く少年がいない反面、はむかつてくる少年もいる。警察に連絡しても喫煙では事件性に乏しいためキチンと対応してくれなかったこともある。「年少者の立ち入り規制時刻を守っているが、保護者と一緒の場合は、「親がついてるからいいだろう」とトランプになることがある」など。

一方、警察側は「まず喫煙から始まって非行がエスカレートする。『許してくれ』という環境をつくらぬよう喫煙少年には断固として声をかけて欲しい。基本的に警察は補導ということで対応する」「非行少年は警戒心旺盛。タミーでもいいから少なくとも3〜4台は防犯カメラを設置して欲しい」「何かあれば遠慮なく警察に連絡して欲しい。我々は積極的に関与しその場で対処する。若い警官で対応できなければ年配も、私服もいる。本部としても、現場の警官がしかるべき対応ができるよう指導していく」「不良客がいた場合、警察沙汰にするきつ

けを探して。そして困った実情を真摯に伝えて欲しい等、業界側に意見を述べた。県警少年課では今回の会議を皮切りに今後もゲーム業界との合同会議を重ね、積極的

に連携を図っていく意向。なお、少年課少年対策係では7月19日の「県下一斉たまり場補導」に合わせ川崎北部4地区において街頭補導と管理者に対する要請活動を実施したが、当日は業界側からも各地区にボランティアとして参加した。

本大会は5月の通常総会(東京)とならんでAOU全国会員が一堂に会する絶好の機会です。業界内外の諸問題について忌憚のない意見をたたかわせて、AOUの事業活動をますます活性化し、かつ有益に導くことを意図しており、また、お互いに親睦を深め情報交換が行われる場でもあります。会員はどなたでも参加できます。有意義な大会となりますよう、奮ってご参加下さい。

平成11年度「AOU全国大会」開催要領決まる

- 【日時】平成11年10月21日(木) 午後1時～受付開始
- 【場所】山形県天童温泉「天童ホテル」〒994-0025 山形県天童市鎌田本町2-1-3 023-654-5511
- 【交通の便】①JR山形駅よりホテル送迎バスにて40分(山形駅前発12時40分、13時40分、14時40分の3便を予定) ②山形空港よりタクシーで10分 ③仙台空港より送迎バスにて60分(仙台空港発14時を予定)
- 【スケジュール】●全国協会長会議 午後1時30分～午後3時 ●全体会議 午後3時30分～午後5時 議題1 各専門委員会の活動状況 議題2 各地区の活動状況 議題3 模範優良店の表彰 議題4 その他 ●懇親会 午後6時30分～午後8時30分 ●二次会 午後8時30分(参加費用5,000円)

- 朝食 午前7時～
- 【参加費用】1人 25,000円(懇親会・宿泊費) ※当日受付にて支払いのこと。
- 【参加申し込み】申込書(各都道府県協会長に送付済)にて9月10日(金)迄にAOU事務局へ
- 【ゴルフ】10月22日(金) 20組 新ベリア方式「フラッサム ガーデン クラブ」〒999-3533山形県西村山郡河北町西里字目澤4143 0237-72-7771 参加費 5,000円(賞品代・コンペ費。なお、プレイ費は各自負担)
- 【観光】10月22日(金) ホテル8時30分発→山寺(立石寺)→昼食(山形名物を準備)→蔵王紅葉めぐり→JR山形駅15時30分着 参加費 1人 8,000円(バス代・昼食・入館料)

ゲームセンターに望む環境

利用者の声特集・其の五

以下は、「ゲームの日」に実施したアンケートで寄せられた利用者の声である。「昔はともゲームセンターが嫌いでした。が、今は入りやすいので、つい買物の帰りや待ち合わせなどに行ったりしています」

(25歳・女性・長野)

「年老いてからゲームセンターに通うようになりました。皆さんにも教えてあげたいくらい。メダルゲームは頭もつかうし、人に負けないぞと頑張ります。それが痴呆症の予防にもなるし、指の運動で毎日健康でいます」

(58歳・女性・群馬)

「何も趣味のない私は妻とふたりでゲームをするのが唯一のコミュニティー。今は病床の身で、1日も早く元気になってゲームをしたい」

(48歳・男性・兵庫)

「8月に旅行をするつもりでしたが妊娠3ヶ月とわかり行けなくなりました。そんな時だんなさんがゲームセンターに連れてってくれて、随分なぐさめられました。今では私の方が好きな位。子供が産まれても一緒に遊びに行きたいです」

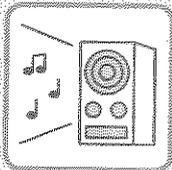
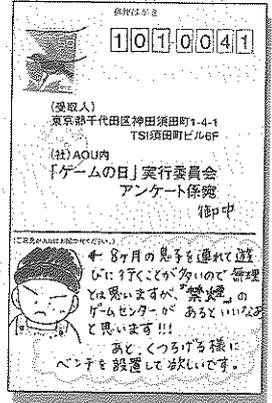
(20歳・女性・東京)

このように、ゲームセンターのイメージはかつてに比べ格段にアップし、老若男女幅広い客層が訪れるようになった。と同時にそれらの層が居心地よく楽しめるよう、ゲームセンターにより快適な環境づくりが求められるようになるのは当然のことである。

これまで4回にわたり「ゲーム機」に対する利用者の苦言・提言を掲載してきたが、そのゲーム機を入れる器、つまり空間について

利用者がどのように感じ、どのようになって欲しいと考えられているかをこれから2回にわたって紹介し、この連載を終了する。

なお、今月は店舗の環境について、次号は「従業員にこれだけは言いたい!」と題しクレーム、感謝の声をまとめることとする。



音

タバコに関する問題に次いで多かったのが、ゲーム機の音や店内BGMに対するもの。音に関しては50近い意見が寄せられている。特に子供連れのファミリーには「騒音」ととられるケースも多く、また、ゲーム機の音をじっくり聞きたいプレイヤーにとってはBGMが大きすぎて聞き取れないという不満も一部に出ている様子だ。

「やっぱり一般の人には大音量が壁みたいです。慣れると楽しいけど」

(20歳 男性 兵庫)

「音が大きすぎて店員の声が聞き取りにくい時があります」

(18歳 女性 三重)

「音楽ゲームを大音量で並べられると困る(混乱する)」

(20歳 女性 東京)

「静かなゲームセンターは嫌いです。うるさくて大声を出さないと聞き取れないくらいの方が良い」

(21歳 男性 神奈川)

「ゲームセンターはあまりにも騒々しい。(活気がある)のと(やましい)のは違う。音量が調節できるようにするか館内BGMはやめるかすべきです」

(21歳 男性 東京)

「ゲームセンターって音がうるさいというイメージがある。現にうるさいところもあるので少し音を下げて」

(22歳 女性 愛知)

「子供連れでいくので、長時間いると耳が悪くなってしまいそうなので配慮でなるべく早く出るようにしている」

(25歳 女性 群馬)

「耳栓をしてゲームにはまっています」

(27歳 女性 神奈川)

「店内の音楽をいろいろ変えてもらえると良いと思います」

(32歳 女性 神奈川)

「それぞれのゲーム機の音だけでも充分うるさいのに、BGMが大きすぎる店もあり、ゲーム機が何をいっているのかわからない事もある」

(35歳 女性 神奈川)

「格闘ゲームを隔離してほしい。ウルサクて」

(32歳 男性 山梨)

「音が大きいものと音の出ないものとの設置場所を分けて欲しい。どこへ行ってもうるさいのがイヤです」

(30歳 女性 富山)

「もっとゲームの音をでかくしてください」

(23歳 男性 石川)

「BGMがうるさすぎ。ゲーム機本体(特に幼児用乗物)の音が聞こえません。考えて欲しいです」

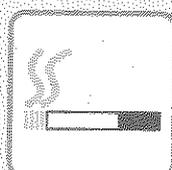
(40歳 女性 青森)

「マイクで状況している音が大きいので、少しうるさく感じます」

(29歳 男性 愛知)

「場所によって音楽の音量が大きすぎる場所がある。しかもトイレの中でガンガンする。トイレの中でトラブルやたかりがあったとしたら大声で助けを呼んでも聞こえない状況だと心配だ。何らかの規制をすべきじゃないでしょうか」

(42歳 男性 北海道)



たばこ

「ゲームセンターの環境」に対する意見のなかで最も多かったのが「禁煙」に関する要求。男女問わず、また年齢も15歳～46歳と広い層がリクエストしており、その数は60を超える。

なお、一方で大人の空間づくりを期待する声もある。「大人専用のカジノ的な店舗をつくってはどうでしょう」(28歳 男性 大阪)。「メダルゲームで遊びながらお酒が飲めてよかったです」(22歳 女性 東京)などだ。実際に、メダルコーナーを禁煙にしたらクレームが出たと

いう例もあり、もちろん必ずしも禁煙が望まれているというわけではないが、しかし店舗によって分煙や換気に対する配慮など、キメ細かな対応をすべきである。次におけるように、予想以上に「タバコ」に対する不快感は大きい。

「1回遊びにいくと服がタバコ臭くなるので禁煙にしてほしい」

(23歳 女性 岐阜)

「たばこのにおい等が充満しているので換気をよくしてほしい」

(39歳 女性 山形)

「禁煙タイムがほしいです」

(22歳 女性 愛知)

「置きタバコをやめさせる店が増えると良いのですが」

(19歳 女性 埼玉)

「禁煙にして喫煙席をつくれれば良い」

(22歳 男性 大阪)

「全面禁煙にして。隣に喫煙者が座るだけで気分的に減入ってしまいます」

(26歳 男性 東京)

「私はタバコを吸わないので空気清浄機があればいいと思う」

(24歳 女性 兵庫)

「先日、子供(赤ちゃん)を連れて遊びに行ったら、1階は禁煙だったのでとてもうれしく思いました」

(23歳 女性 宮城)

「格闘技ゲームに灰皿を置いておくのは良くない。プレイしている時に方がー、ほかの人に灰をつけてしまったら因縁をつけられるから」

(26歳 男性 茨城)

「禁煙してもらえば長い時間楽しめるようになると思う」

(22歳 男性 茨城)

「乗物コーナーなどは禁煙に。子供がいるのでタバコ臭いと行く気がなくなる」

(27歳 女性 埼玉)

「禁煙の店は良いが喫煙可のところはゲーム機にタバコの灰が落ちてくる事があり不快になる」

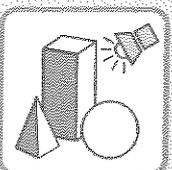
(30歳 男性 埼玉)

「メダルゲームで灰皿を隣の人の場所に侵入して迷惑をかけている人が多い」

(21歳 女性 福井)

「ヤニくさい。おしぼりは置いてもマッチは置かないで」

(21歳 男性 東京)



レイアウト・照明

「入りやすいお店」の条件として、明るく、ゆったりと広くとった通路をあげる意見が多かった。「やはりゲームセンターの魅力は入りやすさが重要だと思っています。だから少し奥まわって暗く、ゲーム機も汚れてはちょっと入る気にならな

い。観葉植物が1つでもあるといい感じですよ」

(19歳 男性 長野)

「(照明は××ワット以上)とかゲームセンター業界全体で大胆なとりきめを作ってみたら

どうでしょう」

(20歳 男性 鹿児島)

「お店のなか暗いと一人で入る時とても入りにくいので明るくしたり、ディスプレイを明るい感じにしてもらえるといい」

(17歳 女性 神奈川)

「もっと電気を明るく、壁の色も明るいものにしてほしい。ただでさえゲーム機で物陰になりやすいので子供が安心して遊べるように」

(37歳 男性 山梨)

「子供を連れて来た時に、ちょっと目を離れたすきに見えなくなるんです。それでゲームの機械と機械の間を歩きながら探すんですが、通路が狭くてゲームをやっている人にぶつかることがよくあるんです。もっと通路を広くし

てもらいたい」

(33歳 女性 青森)

「長いこと遊ぶためには(目にやさしい)色使いと(あまり接近しない)筐体。これを考えて欲しい」

(22歳 男性 徳島)

「ゲームでイスをまわりとぶつからず使えるといいかな」

(25歳 女性 東京)

「遊具と遊具の間が狭い。車イスにのった小学生くらいの子が店の奥まで入れないで、楽しそうに遊んでいる弟らしき子供を店の入口で待っていた」

(34歳 男性 埼玉)

「ロケテストとかを入口付近でやられるとジャマでしようがないです」

(28歳 男性 千葉)



清掃(トイレ)

清掃面に関しては、「最近きれいになった」という意見がある反面、若干のクレームもあった。特にトイレについて触れたものが(数や配置も含め)全体の7割に達している。「トイレを使用するにあたって、とてもきれいで気配りがよくできていてとても気持ちがいいです。ありがとうございます」(42歳・女性・千葉)

「女子トイレに赤ちゃん用ベッドとかが(1つでいいので)あると助かるんだけどなー。赤ちゃんいる人はみんな言うね。これからできるゲームセンターがみんなこうだといいなと思います」(25歳・女性・岩手)

「トイレが狭くて汚いゲーセンは許せん!!!」(31歳・男性・東京)

「おトイレのきれいなゲームセンターはとても安心して遊べます。古いゲーセンもおトイレからきれいにしてみたいががてしょう」(34歳・女性・東京)

「トイレがきれいでいつもいいにおいがします。ありがとうございます」(23歳・女性・岩手)

「トイレがきれいで手洗いがお湯でも手があたたかい」(15歳・女性・山梨)

「トイレにも気を配ってほしい。ティッシュがなかったりするところがある」(21歳・男性・福岡)

「ゲームセンターのトイレはきたないイメージしかないのがキレイだとうれしいです」(24歳・女性・広島)

「トイレの場所がわかりづらい店があるので標識とかつけてわかりやすく」(23歳・女性・神奈川)

「ゲームセンターの大きさに対してトイレの数が少ないところが多いです」(27歳・女性・宮城)

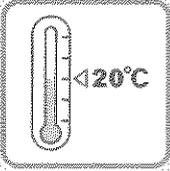
「ゴミ箱が少ないように思います」(27歳・女性・和歌山)

「床をきれいにしたほうがいい」(18歳・女性・京都)

「テレビゲームの画面やボタンやその周囲をこまめにそうじして。ねちねちやちゃしたり、指紋がついてるものがたまにあるので」(21歳・男性・大阪)

「灰皿をこまめに取り替えたりしてもっと清潔感を出してほしい」(35歳・男性・埼玉)

「そうじばかりやられても『汚さないで』って言われてみたいといい気がしなかった」(30歳・女性・福岡)



室温・湿度

夏は涼しく、冬は暖かい、快適空間づくりは簡単なようでいて難しく、利用者の声もシビアだ。「ゲーセンはなぜいつもいつも冬寒いのでしょうか?」(20歳・女性・宮城)

「冬はコートとか着ているのに暖房がききすぎていて暑くてぬぐと荷物にな

ってゲームしにくくてまいった。冬はちょっと調節して欲しい」(33歳・女性・東京)

「冷房のききすぎているお店が多く、子供を連れていく私としてはもう少し室温に気を使って頂けると助かります」(34歳・女性・岐阜)



休憩・付帯スペース

利用時間の伸びに伴い、付帯スペースの充実を望む声が多い。また、家族連れ、赤ちゃんや幼児用、あるいは付き添いの祖父母

のくつろげるスペースを求める声が多数あった。「何かを食べながらとか飲みながら、タバコをすいながらゲームをしている人がいる。座る所とかをキチンと作った方がいいと思う」(20歳・女性・神奈川)

「長い時間ゲームをしているとお腹がすきます。そんなとき、軽食があれば」(29歳・男性・愛知)

「少し休みたいくても座るところもない所が多くて」(25歳・女性・東京)

「飲食店とゲーセンを同じフロアにおいて行き来できるようにして欲しいです」(22歳・男性・大阪)

「コインロッカーがあるといいね」(37歳・男性・茨城)

「小さくてもいいから手が洗える水道があるとうれしいです。冬は特に風邪がうつると困るので遊び終わったら子供に手を洗わせたい」(33歳・女性・山梨)

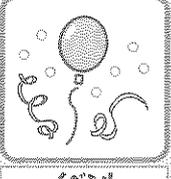
「子供達が遊んでいる間に喫茶店(ガラス張り)などがあれば、ゆっくり見ながら座っていいなと思う」(34歳・女性・和歌山)

「ゲームをやっているとき結構つかれることがあるので、マッサージ機などあればよいと思います」(38歳・男性・大阪)

「いつも、おじいちゃんやおばあちゃんが連れてってくれるので、もっとイスとか休める所を増やしてほしい(目が行き届く場所に)」(6歳の男性の母・三重)

「小さい子供がのんびり座ったり遊んだりできるといい。託児所のようなカーペットの部屋。子供の好きなビデオとか見せてくれるなど。できたらベビーベッドもあるといいな」(25歳・女性・埼玉)

「小さな子供でもゆっくりと遊べ、その間、親が遊べればなお楽しい」(26歳・女性・鹿児島)



イベント サービス・その他

サービスタイトムやサービスタンプなど、店舗独自のイベントを評価する声も少なく、各種サービスタイトムを設けて欲しいという要望も。また、風営法

の関係で不可能なことではあるが、24時間営業の要望や、保護者同伴なら立入り規制時刻を過ぎても子供を遊ばせたい、という声もあった。

「メダルチケットを頂き遊んだのがきっかけでゲームセンターを利用する様になり、以来私の好奇心をますます旺盛にしてくれています。若い人たちに混じって楽しく遊ばせて頂き、気分転換とポケ防止に役立っていると主人共々感謝しています」(63歳・女性・三重)

「来店するとメンバーズカードにハンコを押してきて、全部たまるメダル50枚くれるのがうれしい。これからも彼女と遊びたい」(20歳・男性・埼玉)

「土日サイコロゲーム、わたしが配布などイベントがあるからうれしいです。昨日、サイコロゲームでメダル100枚もらいました」(7歳・男性・広島)

「パスポートがあるので仕事帰りに毎日利用しています」(31歳・女性・広島)

「月1回ピンゴ大会をやっていて、毎月楽しみにしています。お兄さんのおしゃべりもおもしろくて、景品もゲーセンのオリジナルなので、もらったものは大切にしています」(33歳・女性・福井)

「タイムサービスで風船の動物とか花をつくらせてくれるところがある。しかも無料で。25歳の私でもすごく嬉しいのだから、お子様達はめちゃくちゃ嬉しいと思う」(25歳・女性・京都)

「土日にぬいぐるみと一緒に写真を子供が写してもらい、とても喜んでいました」(29歳・女性・千葉)

「サービスであめ玉1つくれるといいな」(2歳・男性・沖縄)

「お子様DAYや、レディースDAYをつくってはどうか?」(29歳・男性・富山)

「日替わりで、テレビゲームの日、メダルゲームの日、景品ゲームの日があったらいいです」(22歳・女性・東京)

「大人の日があると嬉しいです」(24歳・女性・神奈川)

「サービスDAYなどつくって、1回多くできたり、安くできたりする日を作してほしい。たまにはいいんじゃないの?」(11歳・男性・大分)

「たまにはサービステーを設けてほしい。メダルサービスとかコーヒーチケットとか何か考えてね」(30歳・女性・愛知)

「縁日っぽいイベントをたくさんやってほしい」(35歳・男性・大分)

「私の行くお店にはコミュニケーションノートというのがあって、他のお客とのコミュニケーションがとれるのはすごく良いと思う。これならゲームをあまりやらない私でも気楽にゲームセンターに行けるし、新しい友達も作れるといいことだらけ」(25歳・男性・茨城)

「最近ゲームセンターが(出会い)(交友)の場になっていますね。特にフリーノードがある店」(26歳・男性・群馬)

「手が真っ黒になってきたないので、おしほりを置いて(たまに置いてない所があるので)」(43歳・女性・沖縄)

「ゲーセンで欠かさず見るのはPOP。いろんなサービスがのってるから必ず見ます!」(22歳・女性・愛知)

「私の行くゲームセンターは2階から1階を見下ろすと、1階の上部に上から見て楽しめるように冬はクリスマス、ゆきだるまとか工夫してあります」(20歳・女性・静岡)

「保護者同伴ならもう少し(7~8時頃)遊ばせてやりたい」(32歳・女性・神奈川)

「子供がひとりで行く年頃になるとトラブルに合わないか心配な点があります。店員の目

の届かない場所もあると思います。そこで防犯カメラ、見回りなどの警備に力を入れて欲しいと思います」(35歳・女性・青森)

「午後6時以降子供の出入り禁止でも親(大人)と一緒になら良いと思う。5歳の子供と行って『ダメ』と言われると少し変だと思う。子供(小中学生)だけの時は禁止が良い」(35歳・男性・東京)

「子供を連れて遊べるので行くのですが、午後6時以降は入れない。親が責任を持って一緒に行くのですから入れてもらいたいです」(36歳・女性・茨城)

「大きな時計をつけてください(開店時間がわかるように)」(20歳・女性・和歌山)

「最近是不景気のせいかな、人件費削減などを兼ねて営業時間を短縮する店舗があるが、そういうのは勘弁してほしい。午前中だけ行きたい時はあるし、なにより遊べる時間が減ってしまうのは悲しい。本当は24時間営業にしてほしいところが風営法があるしムムム」(21歳・男性・群馬)

「子供の入場時間の表示があっても現実にはあまり注意をされませんので、家族連れでも夜遅くまで遊んでいるのが現状だと思います。ゲームセンターが非行の温床等言われない様に時間や規則はしっかりと守らせる様にしたいです」(39歳・男性・大阪)

「以前の(暗い、汚い、こわい)のイメージがガラリと変わって入りやすくなったと思う。親戚の60以上の夫婦も『子供がいないのでチャンスがあったが1度入ってみたい』と話していた。高齢者や子供連れでも気楽に入れる雰囲気づくりをこれからもつづけて欲しい。時間で年齢制限をしているが、実際にキチンと注意している所は1カ所しか知らない。決めている以上はがんばって対応してくださいね」(37歳・女性・宮城)

現場からの声

特別編「店長の悩み」



先月号で掲載した「店長からの手紙」の悩み事にオペレーター3名からアドバイスが届きましたので、紹介します。
 ※その他、オペレーター諸氏に相談したい現場での悩みがありましたら、お気軽にご投稿下さい。業界全体の問題として紙上で考えていきたいと思ひます。

店長の悩み要約

店舗前に若い連中が毎日のようにたまり(多い時には20人くらい)、ただ時間をつぶしている。別に悪いことをしているわけでもなく、また、注意すると意外と礼儀正しく帰るのだが、少しするとまた集まりだし、その繰り返し。しかも、若い常連客同士仲良くなつて、どんどん人数も増える。
 彼らも店内では普通にゲームをしている良いお客さん。しかし、やはり店舗前に溜まられると恐ろしい感じがして他の人が入店しにくい。若い人が遊ぶ場所もお金もなく、ただたむろする気持ちもわからないでもないが、かなり困っている。

山梨県のオペレーターからのアドバイス
 手紙を読む限りこの店舗にたむろする少年は悪い客ではなさそうですね。

宮城県のオペレーターからのアドバイス
 実は当店でも、これと全く同じ状況になって悩んだことがあります。そこで当店では、彼らを店舗前から排除するための一番の解決策として、「店舗内に入れる」ことにしたのです。

若者がたむろして座り込むというのはゲームセンターに限らずよくあるケースですが、このような場合大切なことは彼らに注意深く観察することです。例えば、長い時間たむろしていれば喫煙するようになることもあるでしょう。そうすれば補導の対象になるわけですが、こちらとしても強い態度に出られるし、また毅然とした態度で注意しなければいけません。ただし、注意する際には、決して従業員ひとりだけでなく、複数(なるべく多く)で少年たちに向かいあつていきたいと思います。

具体的には、店舗内に広めの休憩スペースをつくり、各種自販機の周りにベンチやテーブルを配置しました。そして、店舗前にたむろしている若者たちに「こんなところに座っているより、店内の方が涼しいベンチもありますよ」と声をかけていったのです。
 その結果、店舗前に座り込む若者はいなくなりました。ベンチで休憩している彼らは、他のお客様との迷惑にもなりませんし、自販機

会長インタビュー

「お客様が利用しやすい店舗」をモットーに…。複合店舗のはしりとして、飲食の充実でゲーム愛好者を育てる

飲食関係の事業からスタートしたそうですね。

大野 昭和38年アイスクリームの卸問屋からスタートして、翌年法人化しています。その後、関東鉄道と国鉄(現在のJTB)の駅構内計4カ所を取手市内で蕎麦屋を出店しましたが、この取手店はAMを加え規模を拡大して「ゆにろーす取手店」として現在も営業を行っており、当社店舗の原型といつ位置づけです。

「ゆにろーす」という店名で店舗展開されているんですか?

大野 茨城・千葉県内に直営店舗9。加えて当社がフランチャイザーとなつてノウハウを提供している店舗が1。現在、計10の「ゆにろーす」が稼働しています。ちなみに、「ゆにろーす」の「ろーす」は茨城の県花であるバラ、「ゆに」はユーク、即ち新しい発想という意味。新しい茨城をつくるんだ!という意気込みで命名しました。

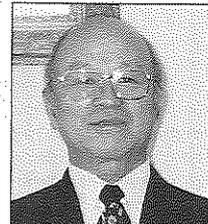
「ゆにろーす」の特徴は?

大野 飲食とゲームの複合です。風営スペースの他、機械設置面積10%以下の対象外スペースも設けてあり、郊外型複合店舗のはしりだと自負しています。実はフロックゲームが出始めた頃、対面販売の蕎麦屋の他に、蕎麦の自販機50台を購入してチェーン展開したことがあるんですが、その店舗は自販機と食事のスペース

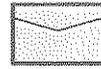
スに加えゲーム機(フロック)を設置したんです。それがゲーム業界参入のきっかけ。365日24時間営業の「ゆにろーすスタイル」はこうしてできました。
店舗の経営戦略は?
大野 ゲームはもろろんのこと飲食も充実させること。それぞれに魅力がないと複合店は成り立たないと思っています。現実には、飲食だけのお客は少ないですよ。食べた後、10〜30分ゲームするパターンがほとんどです。食事注文してポーンと待つているお客様も減らない。だから食事ができるまでゲームして、夢中になり、ラーメンのびちゃうなんてこともあったり笑。飲食はいわばゲームの呼び水にもなるわけです。現在、ゲームと飲食の売上げ比率は5対5。ゲームの最盛期にはゲームが7割を占めていたんですが、ゲームが落ち込んでいた今、その分飲食が持ち上げるかたちで、全体的に店舗の売上げはダウンしていません。
地元では「ゆにろーす」の深夜ラーメン(2000円)は有名だと聞きますが?
大野 毎日午前零時から翌朝6時までラーメンは2000円。それだけでなく毎週土曜日の正午から夜8時までにはイベント的に、1000円カレー、もしくは1000円ラーメンを売り出しています。もちろん価格を下げた

といつても質は下げない。私はむしろ安くしたらチャージシユーを1枚余分に入れるなど逆においしくすべきだと思つたんです。それが真のサービスでしょう。
それで利益が上がるのですか?
大野 1000円イベントの際も客単価はほぼ変わらず、800円。すごく単純に計算すると1000円で食事してもゲームで700円お楽しみいただいたというわけです。また、ゆにろーすグループとして不動産や食品関係、製麺などの関連会社を持つていまして、10の店舗で提供する食事を工場一括して仕入れ、製造・加工する「ゼロ」コスト削減を図り、安価に提供できるようにしています。ただし、ゲームのプレイ料金は下げません。プレイ料金を下げるとゲームの価値を下げるといって、むしろ無料にした方がいい。時々、飲食のお客様に「ゲーム無料」というサレシタイムを設けていますが、その場合、無料ゲームだけで終わるとなく、続いて自分のお金で遊ばれる方がほとんどです。また、これはゲーム愛好者を育てることにも結びついていると思います。
「ゆにろーす」を遊びたい、ゆにろーすにお腹がすいた時、いつでも行ける便利でお得なゆにろーす」といっわけですか?
大野 若い女性が深夜に一人で来店することもありますが、駐車場は明

るく、お財布にも優しい、安心な店だと言つて。そうした単独のお客様を意識して食堂のテーブルはカウンタ形式なども用意しています。今は車1台に人間1人の時代。一人で気楽に来て、一人で食べて、一人で遊んでという「個人が利用しやすい店舗づくり」を大切にしています。他方、「ルフヤ約り等仲間同士が「ゆにろーす」に集まれ」という合図で待ち合わせする「便利な店舗」としても、どんな時間帯でも缶ジュース一本で何時間も快適にいられますからね。ですから、駐車場は充分に確保できることが出店条件の一つ。10の店舗のうち最大は2000坪。その他も400坪、1100坪と1000坪以上が大半です。郊外の立地ということで大人対象で、客層はトラックのドライバー2割、30歳以下のヤング8割といったところ。
今後の目標や夢は?
大野 便利で安いだけでなく、おいしい。3つ揃つてこそ本当の「ゆにろーす」だという信念で更なる質の向上を目指し努力しています。17〜18億円の年商を将来的に50億円(利益5億円)にまで持っていくのが夢。シミューションでは30店舗でそれが実現しますから、多店舗展開を積極的に進めたいですね。今の3倍ですから容易ではありませんが、息子さん3人、頑張つてまいります(笑)。



茨城県アミューズメント施設業者協会 大野 圭 会長(66)
 大野商會代表取締役



栃木県のオペレーターからのアドバイス

当店は繁華街に位置し

のジュースを買って飲んだり、時々ゲームで遊んでいたたいております。店舗前に座り込まれるとどうしても店舗のイメージは悪くなりますが、店内にいれば活気も生まれます。もちろん彼らがいわゆる非行少年でなかったからできたことですが、確かに休憩スペースの分、機械の設置台数は減りましたが、全体的に長い目でみれば売上げ面でもプラスになったと思っています。

COLUMN

日本でもカジノが認可されるか？

東京都の石原知事が、カジノを設けその収益を都の財政改善のひとつの柱とすると発表した。新知事としての単なる願望、リップサービスではなく、かなり本気なようで、そのための調査員をアメリカに派遣したという報道も一部にはあった。

また、名古屋に拠点をもち企業でつくる研究会が、2005年の開港を目指す中部国際空港にカジノを提案する報告をまとめたという。居住地や一般の商業地から離れている空港島に設ければ管理しやすく、しかも、税収の増加、雇用の拡大、観光の国際化な

ており、今でも週末になると、店頭に設置したシール機に女性客の順番待ちの列ができます。その女性目当てに少年たちが集まってくるようで、座り込んでひどい時にはスカートの中を覗こうとする素振りを見せたりもします。

男性スタッフが注意しても、まったく効果なし。若いスタッフが対処すると「何言ってるんだ」と逆に反発するようです。座りこんでいる若者は、特別な会話があるわけでもなく、通る人などをただじっと見ている感じ。自分の家のなかでも会話がないんじゃないのかな。だからこそ威勢のいい「おばちゃん」にポン言われたら、従ってしまっの店に限らず、全店に一人ずつは年配の女性スタッフ(「うるさいおばちゃん」を配置しています。

どに益することが多いというわけである。海外の空港を見ても、今や空港は単なる旅客や貨物を運ぶだけの機能的な施設ではなく、ショッピング、飲食、観光、コンベンションなどの諸施設を備えた一大エンターテインメントタウンとなっているし、カジノがその一翼を担っているところもある。

また、カジノ自体、世界百か国以上で認可されている。賭博の代名詞であるアメリカのラスベガスは、有力カジノホテルがテーマパークを展開し、また通りに近い部分には普通のゲーム場を設け、さま

ざまな演出を凝らしたファミリー対象のゲーム空間となっている。ラスベガスそのものが巨大なテーマパークシティなのである。一方で、日本人には、賭博という切った張った悪所のイメージが根強く残っているような気がする。このギャップに対する抵抗感を超えて、カジノが公認されるかどうか。

そして、既存のゲーム場への影響はどうか、真剣に考えてみる必要があるだろう。もともカジノは売り上げ単価はごく低く、普通のゲーム場と変わらない程度の、大衆の遊び場なのである。(N)

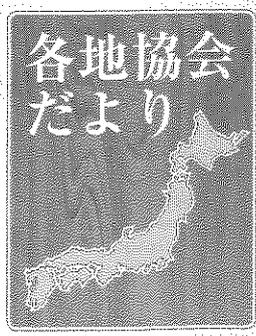


四国地区協議会(竹内良一会長)は7月8日、高松テルサ第4会議室において会合を開催した(午後3時~5時、出席5名)。主な内容は次の通り。

- 9月28日(29日)に行われる「青少年指導員養成講座」について、研修委員でもある香川県の神原会長が説明。各県から最低1名以上受講してほしいという方針に基づき、各県においては7月21日までに四国地区協議会事務局(株ゼムス)に受講者の連絡をすることとなった。
- 「第4回店舗管理者研修会」について、神原会長より、全体構想案及び事業計画書に関しての説明があった。なお、概要は、

- ・日時/平成11年10月6日(水) 午後1時~
 - ・7日(木) 正午
 - ・場所/高松テルサ
 - ・(香川県高松市)
 - ・受講者目標/30名
- となっている。

- 次回会合は、8月23日午後1時から高松テルサ「瀬戸の間」にて予定(正午から同会場にて昼食会)。



奈良 定時総会開催

6月18日

奈良県アミューズメント施設営業者協会(松村克彦会長)は6月18日、第10回定時総会を開催した(午後4時~7時、奈良市「共済会館」やまど会議室、出席9名+委任状4名)。審議内容は次の通り。

- 平成10年度事業報告(承認)
 - 平成10年度収支報告(承認)
 - 平成11年度事業計画案(承認)
 - 平成11年度収支算案(承認)
- ### 茨城 平成11年度通常総会
- 6月23日

茨城県アミューズメント施設営業者協会(大野圭一会長)は6月23日、平成11年度通常総会を開催した(午後3時~4時30分、笠間市「山の荘」、出席15名)。なお、来賓として茨城県警生活安全部生活安全課営業係長・鈴木敏広警部補が挨拶その後、懇親会を実施した。

- 平成10年度事業報告(承認)
- 平成10年度決算報告(承認)

静岡県 例会および県警講演会

7月13日

静岡県アミューズメント協会(星谷清重会長)は7月13日、7月度例会を開催(午後3時~役員会、例会は3時50分)、「焼津ランドホテル」に出席17社+賛助会員4社+入会希望のオペレーター2社。続いて午後4時30分~5時20分、静岡県警察本部生活安全部生活安全企画課課長補佐・酒井弘之警部ならびに同少年課企画指導補佐・山口陸警部を講師に招き、「改正風営適正化法」について「最近の少年犯罪の傾向と非行防止」について「の講演会を行った。なお、5時45分からは懇親会を実施。

- AOU総会報告
- 青少年指導員養成講座について
- 模範優良店選定の件(次回例会までに理事会で選定)
- 新入会員紹介(株アクト浜松、ゲームパーク沙乃路)
- 各委員会報告
- 賛助会員商品紹介

その他、協会で会員数購入した改正風営適正化法の解説書を配布、総務庁作成の非行問題取組全国強調月間ポスターを各店舗に掲示すること

島根 理事会を開催

7月15日

島根県アミューズメント施設営業者協会(福田昭三会長)は7月15日、理事会を開催した(午後3時~4時、30分、松江市「生涯学習センター」、出席9社9名)。主な内容は次の通り。

◎「ゆうあいピックしまね大会」について
10月2、3日開催の同イベントに協会として参加することになっているが、設置するゲーム機を次のように決め、各社に出展要請した。

- ・シール機 12~14台
- ・プライズ機 5~6台
- ・エレメカゲーム機(もぐら叩き等) 10~12台

とが確認された。

◎青少年指導員養成講座について(今年度は参加者なし)

◎AOU総会、島根県防犯連合会総会報告(ともに会長が出席)

◎夏休みに向けての健全営業の確認

◎情報交換

神奈川 例会を開催

7月16日

神奈川県アミューズメント施設営業者協会(村山嘉男会長)は7月16日、例会を開催した(午後2時~役員会、例会は午後2時30分~4時30分、川崎市「国際交流センター」、出席17名)。主な内容は次の通り。

◎神奈川県警との合同会議「少年非行防止対策会議」について(3ページに関連記事)

7月14日に開催された同会議の反省点と今後の方向性等に関して意見交換。業界側と県警側が現状や問題点などを率直に話し合えたことについての成果は大きかったとし、今後もお互いに協力体制をとりながら、合同会議を継続していきたい旨が確認された。

◎「ゲームの日」のイベントについて
今年の「ゲームの日」は早めに準備を行い、より充実した内容にすることを決めた。昨年は2カ所に分かれて実施したが、今年は新横浜障害者スポーツ文化センター「横浜ラポール」1カ所のみとし、設置ゲーム機は50台程度、予算をかけて景品も配れるようにする計画。

の説明

◎11月に山形で開催される全国大会の説明

現場からの声

第5回
「夢は？
運営努力は？
うれしかったことは？」

若い新米店長として考えたこと

「タイトー イン ロサ」(東京都)
竹内一朗店長(27歳・店長歴8年)
(続タイトー)

入社当時、私は若干19歳でした。そして1年後、ボウリング場や居酒屋等の複合ビルに新たにオープンしたゲームセンター(フロア面積300坪)に店長として任命されたのは、20歳の時です。

新米店長としてまず最初の壁にぶつかったのは、アルバイトスタッフが全員私より年上であることでした。学生時代は~2年先輩の存在は大きく、「絶対服従」的な印象があっただけに私にやっていたらどうかどうか不安でした。そういう気持ちを抱きながら、オープニング準備、オープン等の業務に追われる毎日。そんななかで私は、ひとつの事を心がけながらやっていたことと決めました。それは「年齢差を気にしているのは実は私だけで、みんなは私からの指示を待っている」と考えるようにする、ということでした。

このことは、今思えば正解だったと思います。そう考えることによって、私自身が大きな自信を持って仕事ができるようになったからです。それと同時に、店長=傲慢不遜という雰囲気やなく「みんながいてはじめて私がいる」とくらの謙虚な姿勢を持って部下は私についてきてくれることを確認しました。

アルバイト(従業員)の職場環境を整えれば必然的にお客様の満足度も増えてくるということも、この時気づきました。以前、ある常連のお客様に「店長の店は従業員がいつも笑顔で気持ちが良い」とおっしゃっていたことがありますが、これも職場環境整備の延長線上にあったことだと自負しています。しかも、店舗の印象の良さが会社全体のイメージの良さにつながり、このお客様は後にタイトーの株を購入されたとのこと。この話を聞いた時は非常に感動し、嬉しかったことを覚えています。常連のお客様の大切さを痛感しました。

各店舗には必ず常連のお客様が存在します。ただ、なかには店にとって好ましくない常連客もいらっしゃいます。この問題をどうクリアするか。それが、店長としての次の壁でした。

私はこの方々を一方的に追い出すのではなく、店のルールを守ってもらい店にとって良い常連客にする方法はないかと考えました。色々知恵を絞り実行しましたが、一番手取り早い方法として出した結論は「お客様の名前を覚え、堅苦しい挨拶から親近感のある挨拶をする」ということです。そうすることで、「店員とお客様」から「人間と人間」という雰囲気が出て、自然とお客様の方からルールを守っていただけるようになったのです。

最後になりますが、やはりこの仕事の最大の魅力は「人との出会い」とだと思います。お客様からの「ありがとう」の一言を聞きたくて、日々仕事に励んでいる今日この頃です。

近日発売予定

パワコンベルに乗りろう!!

「電車でGO!!」シリーズにつづいて
本格的
シミュレーションゲーム
第2弾



本物志向の
現場王モード
シミュレーションゲームでは
工事現場の作業が体験可能!



現実にはありえない
作業を疑似体験できる
パワコンベル
コミカルゲームでは
2人対戦プレイも
選択可能!

株式会社タイトー
〒102-8648 東京都千代田区千代田2-5-3 © TAITO CORP. 1999